

国立大学法人
和歌山大学



国立大学法人
和歌山大学

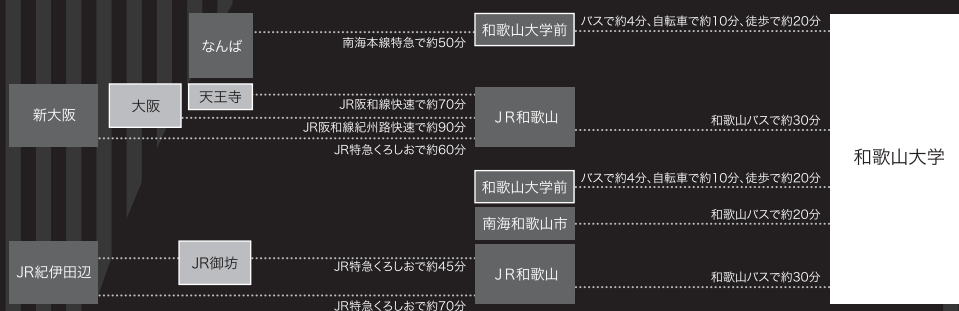
和歌山大学経済学部 第3年次編入学 (推薦・一般) 学生募集要項

Wakayama University

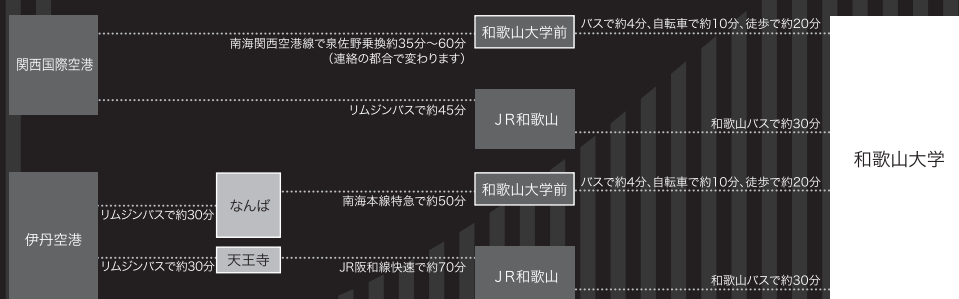
経済学科
ビジネスマネジメント学科
市場環境学科

(付. 入学案内)

電車でのアクセス



空港からのアクセス



経済学部の教育目的とアドミッション・ポリシー

1. 教育目的

本学部は経済学科・ビジネスマネジメント学科・市場環境学科の3学科から構成され、経済学・経営学・情報科学・法律学・人文科学などさまざまな専攻分野の教員が所属しています。

こうした条件を活かし、教育目的としては、

- (1) 視野を広く持ち、経済社会を体系的に理解できる人材の育成
- (2) 専門領域に応じた基礎学力を確実に修得した人材の育成

を掲げます。具体的には

- (3) 金融業・サービス業・製造業などの各種産業や、公務・会計・税務・法務・商業教育・調査研究等の分野において、経済社会のさまざまな問題を真摯に受け止め、経済社会のニーズを的確に判断し、創造的・実践的に対応することを通じて、国際社会・地域社会で活躍できる人材の育成

を目指しています。

2. アドミッション・ポリシー

上記のような教育目的に基づき、次のような人を求めています。

- (1) 経済学・経営学・法学等を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を有する人。
- (2) 社会・経済における諸問題に関心を持ち、卒業後、専門知識を活かして関連分野で能力を発揮したい人。
- (3) 主体的に学修し、新しいことに積極的に挑戦する意欲を有する人。
- (4) コミュニケーション能力を持ち、協調性があり活発に議論ができ、リーダーシップを有する人。

また、特にスポーツ推薦入試では次のような人を求めます。

- (5) スポーツマネジメントに関心を持ち、関連する経営学・経済学などの専門領域の学修に積極的に取り組める人。
- (6) スポーツの実践・普及・振興に関心を有する人。

3. 入学者選抜の基本方針

本学部では、一般入試（前期日程・後期日程）のほか、推薦入試・スポーツ推薦入試・社会人特別入試・帰国子女特別入試・私費外国人留学生特別入試および第3年次編入試など、複数の入学者選抜方式を採用することで、多様な人材の受け入れを目指しています。

- (1) 一般入試（前期日程）では、大学入試センター試験で5～6教科の基礎的・総合的学力をみるとともに、個別学力検査では英語と数学を実施します。
- (2) 一般入試（後期日程）では、大学入試センター試験で外国語を含む2～3科目の基礎的な学力をみるとともに、個別学力検査（小論文）の配点を大きくとることで、社会科学を学ぶ上で必要な理解力（読解力）・論理的な思考力・表現力（文章力）に秀でた人を求めます。

- (3) 推薦入試では、高等学校において優秀な学業成績を収め、かつ、社会科学を学ぶ上で必要な理解力（読解力）・論理的な思考力・表現力（文章力）を有するとともに、高いコミュニケーション能力を有する人を求めます。
- (4) スポーツ推薦入試では、高等学校において優秀なスポーツ成績と良好な学業成績を収め、かつ、社会科学を学ぶ上で必要な理解力（読解力）・論理的な思考力・表現力（文章力）を有するとともに、高いコミュニケーション能力を有する人を求めます。
- (5) 以上のほか、社会人特別入試・帰国子女特別入試・私費外国人留学生特別入試および第3年次編入試を行い、多様な人材の受け入れを目指します。

平成28年度 和歌山大学経済学部

[経済学科・ビジネスマネジメント学科・市場環境学科]

第3年次編入学学生募集要項

本学部では、高等専門学校、短期大学や専修学校の卒業生、大学在学中の者や大学の学位取得者など、様々なタイプの学生や社会人の受け入れを行い、本学の専門課程を履修する機会を設けています。

以下に定める手続きにより、第3年次への編入学学生を募集します。

募集人員

学 科 名	募 集 人 員		合 計
	推薦編入学入試	一般編入学入試	
経 済 学 科	2名	2名	4名
ビジネスマネジメント学科	2名	2名	4名
市 場 環 境 学 科	1名	1名	2名
計	5名	5名	10名

※学科への所属は入学後に決定します。

編入学時期及び編入学年次

編入学の時期は平成28年4月とし、第3年次へ入学するものです。

入学者の選抜方法

入学者の選抜は、「推薦編入学入試」と「一般編入学入試」の方法で実施します。

「推薦編入学入試」に関する事項は2～3頁に、「一般編入学入試」に関する事項は4～5頁に、両編入学入試に共通する事項は6～9頁に記載しています。

試験日程等

	推薦編入学入試	一般編入学入試
出 願 期 間	平成27年6月29日(月) ～7月1日(水)	平成27年8月18日(火) ～8月20日(木)
試 験 日	平成27年8月1日(土)	平成27年9月16日(水) 及び9月17日(木)
合 格 発 表	平成27年8月7日(金)	平成27年9月25日(金)
入学意思確約(確認)書提出期限	平成27年8月31日(月)	平成27年10月30日(金)
入 学 手 続 期 間	平成28年3月下旬 ※	

※詳しくは合格通知書とともにお知らせします。

推薦編入学入試

1. 出願資格

下記（１）～（３）のいずれかに該当する者で、（４）～（７）の要件を全て満たし、出身学長または学校長が責任を持って推薦できる者（１校あたり２名までとします）。

- （１）短期大学又は高等専門学校を平成28年３月に卒業見込みの者。
- （２）大学入学資格を有する者で、専修学校の専門課程のうち、修業年限が２年以上で、かつ、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の課程を平成28年３月に修了見込みの者。
- （３）大学入学資格を有する者で、外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられる教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程をわが国において平成28年３月までに修了見込みの者。
- （４）平成26年８月１日以降にTOEICを受験している者。
- （５）取得単位数が37単位以上であり、かつ総取得単位数に占める「優・A（100点満点で80点以上）」の割合が50%以上である者。
- （６）社会科学に強い関心を有する者。
- （７）受験することを確約でき、合格した場合、入学を確約できる者。

2. 出願期間

（１）出願期間

平成27年６月29日（月）から７月１日（水）まで【必着】

（２）出願方法

当該学長または学校長が推薦編入学志願者の出願書類等を一括して、和歌山大学経済学部教務係（〒640-8510 和歌山市栄谷930番地）宛に「速達・書留」郵便にて送付してください。

3. 入試方法

入学者の選抜は、面接及び出願書類（TOEICのスコアシートを含む）により行います。

（１）面接

学 科	期 日	試 験	時 間	実施場所
経 済 学 科 ビジネスマネジメント学科 市 場 環 境 学 科	平成27年 8月1日（土）	面接	9：10～	経済学部

（２）配点

面接・出願書類
300

4. 合格発表

(1) 合格者の発表は、次のとおり、合格者の受験番号を掲示します。

日 時：平成27年8月7日（金） 午前10時

掲示場所：経済学部掲示板

(2) 合格者の受験番号を本学構内の掲示板に掲示するとともに、推薦学校長あてに合格発表掲示の写しを郵便で送付し、合格者には、合格通知書を郵便で送付します。

(3) 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

5. 入学意思確約書の提出

合格者は下記の期限までに、和歌山大学長あてに「入学意思確約書」（合格通知書に同封します）を提出してください。

提出期限：平成27年8月31日（月） 午後5時 【必着】

6. その他

推薦編入学入試に出願し不合格となった者は、本学部の一般編入学入試を受験することができます。

なお、本学部の一般編入学入試を受験する場合は、改めてこの募集要項に記載する所定の手続により出願しなければなりません。〔出願期間：平成27年8月18日（火）～8月20日（木）〕

一般編入学入試

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ平成26年8月1日以降にTOEICを受験している者。

- (1) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び平成28年3月に卒業見込みの者。
- (2) 学士の学位を取得した者及び平成28年3月に学士の学位を取得する見込みの者。
- (3) 修業年限4年以上の大学に2年以上在学し（平成28年3月をもって2年在学となる者も含む）、62単位以上を修得している者（平成28年3月までに修得見込みの者を含む）。
- (4) 大学入学資格を有する者で、専修学校の専門課程のうち、修業年限が2年以上で、かつ、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の課程を修了した者及び平成28年3月に修了見込みの者。
- (5) 外国において、4年制の大学又はこれに相当する大学を卒業した者及び平成28年3月までに卒業見込みの者。
- (6) 外国において、4年制の大学又はこれに相当する大学に2年以上在学し（平成28年3月をもって2年在学となる者も含む）、当該大学の卒業必要単位の2分の1以上を修得した者（平成28年3月までに修得見込みの者を含む）であって、かつ、当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（平成28年3月までに修了見込みの者を含む）。
- (7) 大学入学資格を有する者で、外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられる教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程をわが国において修了した者又は平成28年3月までに修了見込みの者。
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、前各号に掲げる者と同等以上の学力があると認められた者で、20歳に達した者又は平成28年4月1日までに20歳に達する者。

2. 出願期間

平成27年8月18日（火）から8月20日（木）まで【必着】

3. 入試方法

入学者の選抜は、筆記試験（小論文）、面接並びに出願書類（TOEICのスコアシートを含む）により行います。

(1) 筆記試験及び面接

学 科	期 日	試 験	時 間	実施場所
経 済 学 科 ビジネスマネジメント学科 市 場 環 境 学 科	平成27年 9月16日（水）	小論文	13：10～14：40 (90分間)	経済学部
	平成27年 9月17日（木）	面接	9：10～	

(2) 配点

小論文	面接・出願書類	合計
200	300	500

4. 合格発表

(1) 合格者の発表は、次のとおり、合格者の受験番号を掲示します。

日 時：平成27年9月25日（金） 午前10時

掲示場所：経済学部掲示板

(2) 合格者へは合格発表日に合格通知書を発送します。

(3) インターネット上に合格者番号を下記のとおり掲載します。

和歌山大学経済学部ホームページ：<http://www.eco.wakayama-u.ac.jp>

掲載期間：9月25日正午から10月1日午後5時まで

※これは本学部が情報提供の一環として行うものであり、公式の発表は上記(1)及び(2)によります。

また、当日は回線の状態により応答が遅くなったり閲覧が出来なくなることも予想されますのでご注意ください。

(4) 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

5. 入学意思確認書の提出

合格者は下記の期限までに、和歌山大学長あてに「入学意思確認書」（合格通知書に同封します）を提出してください。

提出期限：平成27年10月30日（金） 午後5時 【必着】

共 通 事 項

I. 出願方法等

1. 出願方法

入学志願者は、「2. 出願に要する書類等」を一括して必ず書留速達郵便で送付してください（各締切日必着、持参は認めません）。※推薦編入学入試は各学校で取りまとめの上送付してください。

送付先 〒640-8510 和歌山市栄谷930番地

和歌山大学経済学部 教務係

2. 出願に要する書類等

書類等	推薦編入学入試	一般編入学入試
入学志願票	本学部所定のもの。	
写真票・受験票	本学部所定のもの。	
推薦書	本学部所定用紙により、出身学長又は学校長が作成したもの。	
志望理由書	本学部所定用紙により、社会科学への関心を示す2000字の志望理由書。	
最終学校の卒業（卒見）証明書又は在学（在学見込）期間証明書	出身学長又は学校長が発行し、厳封したもの。 ・専修学校修了見込者は、専修学校が発行する修業年限が2年以上で、かつ、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専門課程を修了見込である旨の証明書。 ・外国の大学等の証明書の場合は日本語訳を添付してください。	出身大学（学部）長又は学校長が作成し、厳封したもの。 ・大学中退の場合は、2年以上在学した旨の証明書。在学している場合は、2年以上在学（見込みも含む）している旨の証明書。 ・大学評価・学位授与機構による学士の学位取得（見込）者は、学士の学位授与（見込）証明書。 ・専修学校修了（見込）者は、専修学校が発行する修業年限が2年以上で、かつ、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専門課程を修了（見込）した旨の証明書。 ・外国の大学等の証明書の場合は日本語訳を添付してください。
最終学校の成績証明書又は単位修得（見込）証明書	修得単位数が明記されたものとし、出身学長又は学校長が作成し、厳封したもの（履修中の科目がある場合には、履修中である旨の証明書）。 ・総取得単位数に占める「優・A（100点満点で80点以上）」の割合が50%以上であること。 ・外国の大学等の証明書の場合は日本語訳及びそれについての説明書を添付してください。	修得単位数が明記されたものとし、出身大学（学部）長又は学校長が作成し、厳封したもの（履修中の科目がある場合には、履修中である旨の証明書）。 ・外国の大学等の証明書の場合は日本語訳及びそれについての説明書を添付してください。 ・外国の4年制の大学又はこれに相当する大学に2年以上在学し、所定の単位を修得した等により出願する場合は、卒業必要単位数がわかる資料（履修手引・修学規則等）の写し（日本語訳を添付のこと）。

TOEICのスコアシート	平成26年8月1日以降に受験したTOEIC Testの次のスコアシート（写し可）。 ・ TOEIC Test : Official Score Certificate（公式認定証）。	
住民票 若しくは在留カード又は旅券の写し	日本に在住する外国人留学生等。	
入学検定料	30,000円。 所定の用紙「振込依頼書」により金融機関の窓口で振込により納入し、受領した「振込金受付証明書（C票）」（※取扱金融機関の収納印のないものは無効ですので必ず確認してください）を「志願票」の所定欄に貼り付けて提出してください。 （注）出願書類受理後は入学検定料の返還はできません。	
あて名票	本学部所定の用紙。合格通知を受け取る場所、氏名、郵便番号を明記してください。	
「受験票在中」封筒	本学部所定のもの。志願者の住所、氏名、郵便番号を明記し、362円分の切手を貼付したものを提出してください。	
その他		推薦編入学入試に出願し、不合格となった受験者が一般編入学入試に出願する際は、改めて上記の出願書類等を全て提出してください。

3. 受験票の送付

受験票は、大学において受験番号を決定の上、推薦編入学入試については平成27年7月7日以降に、一般編入学入試については平成27年9月1日以降に、志願者あてに郵送します。

4. その他

- (イ) 出願書類の記入事項は、正確にしてください。記入事項に偽りがあったときは、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (ロ) 出願後は、提出書類の変更はできません。
- (ハ) 納付済の入学検定料は、いかなる場合でも返還しません。
- (ニ) 提出書類に不備のあるときは、受理しません。
- (ホ) 出願に要する書類以外で、審査上必要な書類を請求する場合があります。

II. 入学手続

合格者には、平成28年3月上旬に入学手続関係書類を送付する予定です。

また、入学手続期間は平成28年3月下旬の予定です。

※外国人留学生は、出願資格(6)の条件を満たしている者に限り、希望により早い期日に入学手続を行うことができます。詳しくは合格通知書とともにお知らせします。

III. 入学の時期

入学の時期は、平成28年4月です。

IV. 入学料及び授業料

- (1) 入学料 282,000円
- (2) 授業料 535,800円（前期・後期 各267,900円）

上記記載の金額は、平成27年度のものであります。平成28年度入学者の納付金額については、決定次第、別途お知らせします。

- (注) ① 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
- ② 前期分の授業料については、入学手続き日に納付しないときは、平成28年4月1日から平成28年4月30日までに納付することになります。
- ③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

V. 身体障がい者等の事前相談

身体に障がいをもつ入学志願者で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願時までにその旨を申し出てください。

VI. 既修得単位の認定

本学入学前に大学又は短期大学等において修得した単位について、最大62単位（一括認定42単位を含む）を本学部の卒業必要単位として認定することがあります。認定を希望する場合は、入学手続き時に申し出てください。

VII. 入試情報開示

- (1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数はホームページ等で開示します。前年度分についてはホームページに掲載中です。<http://www.wakayama-u.ac.jp/>
- (2) 過去3年の試験問題（小論文）は、閲覧又はコピーできます（郵送も可）。
- (3) 平成28年度の小論文の試験問題と正解・解答例・出題の意図は、平成27年11月以降に開示します。
- (4) 試験成績は、受験者本人からの請求により、以下のとおり開示します（遠隔地等の場合は、郵送も可）。
 - ① 開示時期：平成27年11月9日（月）から平成28年1月6日（水）までの2ヶ月間。
月～水の9時～17時。
 - ② 開示内容：推薦編入学入試にあつては「面接及び出願書類」の得点、一般編入学入試にあつては「小論文」「面接及び出願書類」のそれぞれの得点及び合計点を開示します。
 - ③ 必要書類：本学の受験票等
 - ④ 開示場所：和歌山大学経済学部教務係
- (5) 入試情報の開示については、下記にお問い合わせください。

記

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地
和歌山大学入試課
TEL：073-457-7116

Ⅷ. 個人情報の取り扱いについて

出願時のデータや、試験実施結果、入学手続きの状況等の個人データを入試に関する調査・研究のために利用することがありますので、予めご了承ください。なお、これらのデータを利用する場合も、個人を特定する内容の資料や個人を特定できる資料を作成することはありません。

Ⅸ. その他

- (1) 募集要項の請求については、受信者の郵便番号、住所、氏名および朱書きで「ゆうメール」と明記した返信用封筒〔24cm×33cm（角形2号）〕に215円分の切手を貼付したものを同封して、「経済学部第3年次編入学学生募集要項請求」と朱書きして下記あてに申し込んでください。

記

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地
和歌山大学入試課
TEL：073-457-7116

- (2) 入学試験に関しては、下記にお問い合わせください。

記

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地
和歌山大学経済学部 教務係
TEL：073-457-7805

和歌山大学経済学部入学案内

本学部は、1922年（大正11年）に創立された旧制和歌山高等商業学校以来の伝統を受け継ぎ、これまで100年近くにわたって社会に多くの優れた人材を送り出してきました。伝統的な経済学科・経営学科に加えて、1965年（昭和40年）には、全国の大学に先駆けて「産業工学科」を設置し、いち早く情報化社会に対応する態勢を整えるとともに、1992年（平成4年）10月には、「社会システム設計学科」を設置しました。本学部は、1995年（平成7年）10月のシステム工学部創設にともない教育・研究体制を抜本的に改編して、「経済学科」「ビジネスマネジメント学科」「市場環境学科」の3学科体制となりました。こうして本学部は、全国屈指の規模と伝統を誇る国立大学経済学部として今日に至っています。

本学部の教育・研究内容は、経済学、経営学、法律学という社会科学の主要分野を網羅するとともに、それらに加えて情報科学、人文科学にも及んでおり、まさしく社会や人間に関する総合的な教育・研究の場というにふさわしいものとなっています。

このように様々な専攻分野の教員が所属することにより、学生は自分の関心に従って自由に、かつ幅広く学ぶことができます。また基礎演習やゼミナールといった少人数編成の授業が多数開講され、これらの授業を通じて、学生は教員との交流を一層深めることができます。さらに本学部は国際交流にも力を注いでおり、毎年多くの外国人留学生を迎え入れる一方、8ヶ国20余りの大学と交換留学生協定を結んで学生を送り出しています。他方で情報技術教育において、経済学部生が優先的に使用できる多数のパソコンを備え、コンピュータ操作を実践的に学びながら、インターネットを通じて情報の収集や交換ができる環境を整えています。こうして本学部は、意欲あふれる学生にとって最良の勉学条件を備え、将来を担う経済人の育成にふさわしい教育機関となっています。

学生には、4年以上在学し所定の単位を修得することで、学士（経済学）の学位が授与されます。卒業後の進路は、金融・製造・流通・情報・公務など多様な業種にわたり、昨今の厳しい就職状況下でも就職率は高い水準を保っています。本学部では「キャリアセンター経済学部」を設置し、専門のスタッフを配置することで、手厚い就職サポート体制を組んでいます。さらに大学院経済学研究科修士課程「経済学専攻」「経営学専攻」「市場環境学専攻」に進学する学生もいます。

経済学科

現代社会の歴史とダイナミックに変化する現在とを認識し、その将来を見通す上で、経済学はなくてはならないツールです。なぜならば、経済学こそは、社会の根本ともいえるべき経済的土台に注目し、経済現象の多様な側面とそれを生み出すメカニズムを解明する最も体系的な科学だからです。あるいはさらに、経済学は、経済現象と社会的諸現象との相互の結びつきを分析し、現代社会が抱える多様な諸問題をも解明しうる総合的な科学だからです。

経済学科は、これらの課題を果たすべく、「経済社会理論」「政策科学」「応用社会分析」の3つの大講座を設け、教育と研究を行っています。そして、それを通じて、現代社会のさまざまな問題を真摯に受け止め、幅広い視野に立って判断し行動できる、創造的な人材の育成をめざしています。

ビジネスマネジメント学科

企業は、その経済活動を通して、社会とさまざまな相互依存関係をもって成り立っています。近年の急速な情報化・国際化にともなう経済社会の変化の中で、これまでの企業・経営のあり方を問い直し、新たな展開を模索していく必要があります。

本学科はこのような時代の要請にマッチした体制を整えるため、「経営行動」「企業環境」「社会情報」の3つの大講座を設け、教育・研究活動を進めています。

旧来の枠にとらわれない新しい発想と方法による教育・研究を通じて、柔らかなマインドと高いスピリットをもった次のような人材の養成をめざしています。

- (1) 新しい時代の企業経営を進めていく上で、どのように行動すべきかを考え、さまざまな人と交わり、コミュニケーションのできる人。
- (2) 環境変化に柔軟かつ創造的に対応できる新しいマネジメント思考をもった人。

市場環境学科

経済や企業の活動は、市場を中心に営まれます。したがって、市場の大きさや役割、市場に対する規制の在り方等が、社会の発展に大きな影響を及ぼします。しかし、わが国の大学では、現代の社会において重要な市場とその環境をさまざまな角度から研究し、教育する分野は必ずしも十分に開拓されてきたとはいえません。

そこで本学科では、「流通システム」「経済環境」「市場システム法」の3大講座を設け、経済や企業活動の中心である市場とその環境を新しい視点から取り扱います。社会における市場の役割とその重要性について学ぶとともに、カリキュラムを工夫して国際化、情報化社会にも対応できる社会人や職業人を養成することを目的としています。

学生生活

1. 入学時の諸経費（平成27年度）

入学当初には入学科、授業料以外に次のとおり諸経費が必要です。

区 分	金 額	備 考
学 会 費・同 窓 会 費 等	39,000円	
各 種 学 生 団 体 諸 会 費	10,500円	
合 計	49,500円	

（上記諸経費は、入学時1回限りであり、任意のものを含まず。）

2. 入学科免除の制度

入学前1年以内において、本人の学資を主として負担する者（学資負担者）が死亡、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学科の納付が困難であると認められる場合には、本人の申請に基づき、選考のうえ入学科の全額または半額を免除する制度があります。

3. 入学科徴収猶予の制度

経済的理由により入学科を指定期間中に納めることができず、かつ学業優秀と認められる学生について、本人の申請に基づき、選考のうえ平成28年7月末日（入学年度の7月末日が日曜日に当たるときは前々日まで、土曜日に当たるときは前日まで）を限度として入学科の納付を猶予する制度があります。

4. 授業料免除の制度

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる学生及び入学科の免除対象と同じ状態にある者（事由の発生時期が、3年次後期分以降は各納期前6か月以内）について、本人の申請に基づき、選考のうえ授業料の全額または半額を免除する制度があります。

5. 奨学金

（1）日本学生支援機構の奨学金

（申込資格）

経済的理由により修業に困難があると認められる者。

（奨学生の決定）

本学が人物・健康・学力・家計の申込基準を満たしている奨学金申込者の中から選考のうえ、日本学生支援機構に推薦します。同機構では審査のうえ、採用を決定します。基準を満たしていても、予算の関係で採用されない場合があります。

（奨学金の種類）

〈第一種奨学金（無利子）〉……貸与月額 自宅通学 30,000円、45,000円から選択
自宅外通学 30,000円、51,000円から選択
〈第二種奨学金（有利子）〉……貸与月額 30,000円、50,000円、80,000円、100,000円
120,000円から選択

(注) 貸与月額については、平成26年度実績であり変更されることがあります。

(2) 地方公共団体等の奨学金

地方公共団体や各種企業団体等が扱っている育英奨学金制度があります。大学に直接募集のないものもありますので、各団体、出身の都道府県に各自問い合わせてください。

(3) 家計急変奨学金

家計急変奨学金は、優れた資質をもちながら、学資負担者等の家計急変により修学を継続することが経済的に困難となった学生で他の経済支援が受けられない者、又は地震・風水害等の被害を受けたことにより、家計が急変し修学の継続が困難となった学生に対して、本学が独自に学費・生活費を援助する制度です。無利子・貸与制で、一時金10万円、20万円、30万円から申請者が選択のうえ、年度を通じて臨時に申請することができます。申請後は、選考のうえ決定となります。

6. 学生傷害保険等

(1) 学生教育研究災害傷害保険（学研災）

学研災は、学生が正課中、学校行事中、通学中、大学施設内にいる間及び課外活動中等に不慮の事故にあい、傷害を受けたり、あるいはそれらが原因で後遺障害を負ったり、死亡した場合に、当該学生やその家族に保険金が支払われる全国的規模の補償制度です。

(注) 本学が学生全員の学研災の保険料を負担し、一括加入していますので、個々に加入する必要はありません。

(2) 学研災付帯賠償責任保険（学研賠）【任意加入】

学研賠は、国内外において、学生が正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復等で、他人にケガを負わせたり、他人の財物を損壊したことにより生ずる法律上の損害賠償を補償する制度です。

(3) 学研災付帯学生生活総合保険（学総）【任意加入】

学総は、学研災及び学研賠では補償が不足すると思われる場合に、学研災に加えて任意に加入できる保険で、学研災や学研賠では補償されない病気や日常生活でのケガ等についても補償されます。この保険に加入すれば、賠償責任を負った場合の補償を含んでいるため、学研賠に加入する必要はありません。

7. 学生寮

本学には、次のとおり学生寮が設置されています。

区 分	所 在 地	定 員	1室定員	新入生入寮 可能人員	備考
学生寮（男子）	和歌山市栄谷930番地 （大学構内）	120人	1人	約30人	鉄筋コン クリート 5階建
学生寮（女子）		50人	1人	約10人	

寄宿料は、月額4,300円となっています。なお、寄宿料は、和歌山大学学生寮管理運営規則の改正により変更することがあります。

寄宿料以外に、寮生活に伴う電気代、ガス代、水道料等の負担があります。

8. 下宿・アパート

市街地及び大学周辺のアパート・マンション等の斡旋は、和歌山大学消費生活協同組合（073-456-4155）で行っていますので、各自問い合わせてください。なお、平均的な物件の家賃は月額35,000円です。